

地域の特性を活かしたまちづくり



神崎町長 石橋 輝一

新年あけましておめでと
うございます。

町民の皆様には、希望に
満ちた輝かしい新春をお迎
えのことと、お慶び申し上
げます。

昨年中は町政全般にわた
り、深いご理解とご協力を
賜り、誠にありがとうございました。

本町は、昨年合併60周年
という節目の年を迎え、4
月29日には道の駅「発酵の
里こうざき」の竣工式と併
せて、記念式典を開催する
ことができました。

道の駅については、全国
各地の発酵食品を紹介する
などの特色を打ち出した施
設であり、オープンがゴ

ルデンウィークに重なった
こと、また、6月7日には
圏央道神崎ICから東関道
大栄JCTに繋がったこと
もあり、連日町内外から多
くの皆様にご来場いただい
ているところです。

町では、道の駅が国土交
通省から地方創生の核とな
る重点道の駅に選定されて
おり、地域活性化の拠点と
して、今後各種の事業を進
めてまいります。

現在は、東京駅までの高
速バスが春先には道の駅か
ら利用できるように、関係
機関と協議を進めていると
ころです。

今年も各季節に応じたイ
ベント等を開催するなどし
て、多くの皆様が何度も道
の駅を訪れていただくよう
工夫をしてまいります。

また、道の駅は防災拠点
としての機能も有しており、
災害時に対応するため、蓄

電池と太陽光発電の整備も
完了し、今年は防災倉庫、
給水タンク、災害対応トイ
レの整備をしてまいります。
道路関係では、成田市と
の共同事業であります成田
神崎線で、用地買収と本工
事の一部を着手する予定で
す。また、向野地先から道
の駅への進入道路の新町松
崎線も本工事を進めてまい
ります。



道の駅 オープニングセレモニー

教育関係では、神崎小学
校及び米沢小学校体育館の
天井等落下防止対策工事が
3月には完了し、児童が安
心して体育館で運動をする
ことができるようになりま
す。

福祉関係では、保育園児
及び小中学生への給食費助
成、出産時・小学校入学時
の子育て支援費支給や18歳
未満の第3子以降の保育料
無料化を継続し、子育てし
やすい環境の整備に努めて
まいります。

今時代は「地方創生」の
時代となりました。少子高
齢化の進展に的確に対応し、
東京圏への人口の過度の集
中を是正し、それぞれの地
域で住みよい環境を確保し
て、持続可能な基礎自治体
となるために、知恵を出し
て創意工夫をしていくこと
が求められています。

町では、第四次総合計画
の後期基本計画（平成28年
度～平成32年度）の策定と
併せて、まち・ひと・しご
と創生総合戦略を策定し、



道の駅「発酵の里こうざき」竣工式及び
合併60周年記念式典

地域の特性や資源を最大限
に活かした事業を進めてま
いります。

千葉県一小さい本町が、
小さい町だからこそできる、
直接町民の皆様の顔が見え
るまちづくりを心がけなが
ら、ずっとこの町に住んで
いたいと思っただけの
ような町を目指してまいり
ます。

皆様方のご健勝とご多幸
を心からお祈り申し上げます
して、年頭のご挨拶といた
します。

本年も、よろしくお願
い申し上げます。